

豊川ごみ減量かわら版

「雑がみ」も立派な資源です。

雑がみとは、家庭から出される古紙のうち、新聞紙、段ボール、紙パック、雑誌、広告以外の紙で資源になるもののことです。

「分ければ資源、混ぜればごみ」の気持ちを大切に

可燃ごみとして出されるごみの約1割に資源化できる紙類が含まれています。

資源になる雑がみ



- ・お菓子等の空箱
- ・紙袋
- ・はがき
- ・包装紙
- ・ティッシュ箱
(ビニールはとる)
- ・封筒
- ・カレンダー 等

雑がみの出し方



①雑がみだけを束ねてひもで十字に縛る



②小さな雑がみは紙袋に入れ、ひもで縛る



③少量なら雑誌に挟んでひもで縛る

おいでん祭にて、清掃事業課コーナーまで雑がみを持ってきていただいた方に景品をお渡しします！

おいでん祭 平成31年5月25日(土)、26日(日)
清掃事業課コーナー 野球場内

家庭系ごみ収集量速報値

ごみの減量で経費節減にご協力を！

家庭ごみのうち可燃ごみの月別収集量は、次のとおりでした。

(単位:トン)

可燃ごみ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成30年度	3,205	3,469	3,057	3,348	3,161	2,877	3,462	3,019	3,196	2,827	2,491	2,892
平成29年度	3,002	3,569	3,198	3,168	3,379	3,043	3,190	2,919	3,076	2,818	2,358	3,005
前年度比	+203	-100	-141	+180	-218	-166	+272	+100	+120	+9	+133	-113